

真人の風

第 46号 (不定期)
(令和 5年1月25日)
(全戸配布)

地域づくり 46号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel: 86-3002

新年あけまして
おめでとございませう
年頭のついでに



謹賀新年



正 応 寺 山 門

真人地区町内会長協議会
会長 瀧澤 功



ます。

あけましておめでとございませう。
日頃より真人地区町内会長協議会へのご協力を感謝申し上げます。

コロナ感染が収まるどころか、11月半ばには小中学生に感染が広がりになっていました。しかし、徐々にではありますが日常生活を送れるようになりつつあるようです。これからも感染防止対策をとりながら各人それぞれに注意をいただきたいと思います。

さて、当協議会では町内会長相互の親睦を深め、地域の諸活動を行っています。ただコロナの影響は大きく、規模の縮小や形式の変更をせざるを得ないところがあります。最重要課題であります。各町内の要望事項の取りまとめ、これまでどおり出来ましたが、現地踏査は市が半日、県にいたっては実施すらできませんでした。そうしたなか行政と連絡をとり少しづつ改良、改善に努めていきます。

また、12月19日からの大雪は年が新しくなってもほぼ毎日降り続き積雪量が多くなり、どの家庭でも難儀をされていると思います。除雪作業中の事故やケガの報道がたくさん出ていますが、無理をせずに慎重に作業するように心がけてください。
高齢化が進んでいることは全国的なことですが、小千谷市ももちろんですが真人地区では特にハイペースになっていきます。日常生活に支障をきたすようなことが誰にでも出てきます。隣近所でお互いにできる範囲の手助けを心がけて頂きたいと思っております。慣れ親しんだ故郷で安心して暮らすことはすべての人が望んでいることだと思います。各町内会長には町内の状況を把握し、見守り等に気を付けてほしい旨のお願いをしております。人のつながりが薄いのがちがいが、真人地区では皆さんの助け合いの精神は充分に

高いものと実感しています。これからも町内会長を中心に町内の方々の安否や様子を見守れる体制を維持していただきますようお願いいたします。
本年も協議会の活動にご協力をお願いいたします。また、やがて訪れる雪国の素晴らしい春をだれもが元気に迎えられることを期待いたします。

【真人里地振興協議会】 真人里地振興協議会長 瀧澤 功

昨年新型コロナウィルスの感染状況が収まらないままではありましたが、今年も様々な事業やイベントに取り組んでまいります。
まずは県道49号(小千谷十日町津南線)では、小真人沢のカーブ改良が実施されました。令和4年分の工事は終了し、今年も芋坂バス停までの拡幅が予定されています。過去には悲惨な事故が発生した事例や通行止めになったこともありましたが、地権者様のご理解を頂き工事に着手できたことに感謝いたします。これにより事故がなくなるが無くならないことではあります。等々の運転には引き続き注意をいただきたいと思います。



(主) 県道 小千谷十日町津南線 小真人沢地内

また行政区を超えて川西橋地区の方々との交流を通じて意見交換を続けている中で、両地区の課題であり

ます取安橋の架け替え問題にも力を入れるところです。
冬期間の除雪についても言うに及ばず、これまで同様に通勤、通学に支障をきたすことのないように強くお願いをしております。

農村地域の将来プラン策定を目指して特別委員会を設けて取り組んでいます。詳しくは別掲で示していきますのでご覧になり、皆さんにも参加をお願いします。
雪消えになりますと下島地区の遊水池工事関連の大型車が通行します。交通事故等に注意することは当然ですが、住民皆さんへの連絡通知にも努めていきます。

その時その時で様々な事象に対応しなければなりませんし、対応してゆきますが地域の皆様のご協力をよろしく申し上げます。

塞の神行事行われる

1月15日(日)に多くの各町内会で塞の神の伝統行事が行われ、若栃集落では午後3時から雨模様の中で、年男と昨年入籍されたご夫婦により火入れが行われ、五穀豊穡と無病息災などが願われました。当日の煙は真直ぐに上がり今年の福に期待がされました。



次の降雪に備えて



第8回 ビレシツ

プラン策定委員会

「地域が目指す10年後の姿」

真人里地区の将来プラン策定に向け1月13日(金)午後1時30分から真人ふれあい交流館において第8回となる策定委員会を開催し、将来プランの概要(フェイスページ)の策定を進めました。

今回は、第7回の策定委員会で話し合ったことをベースに「地域が目指す10年後(2032年の姿)」としての、主な内容の3項目を検討しました。

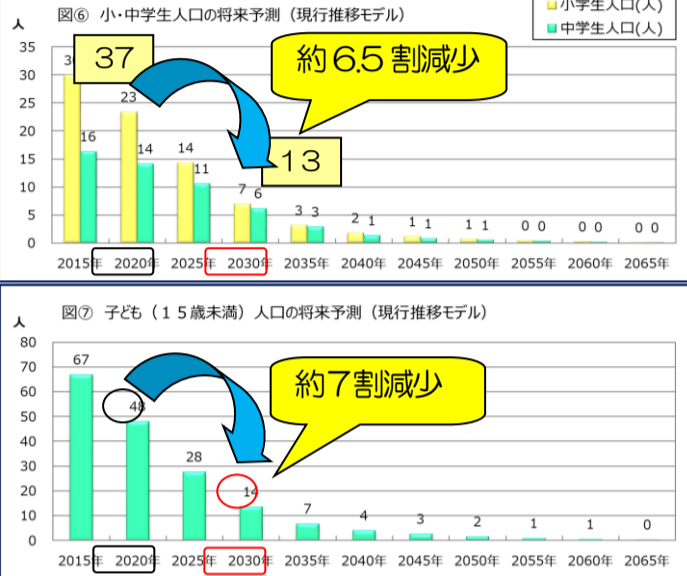
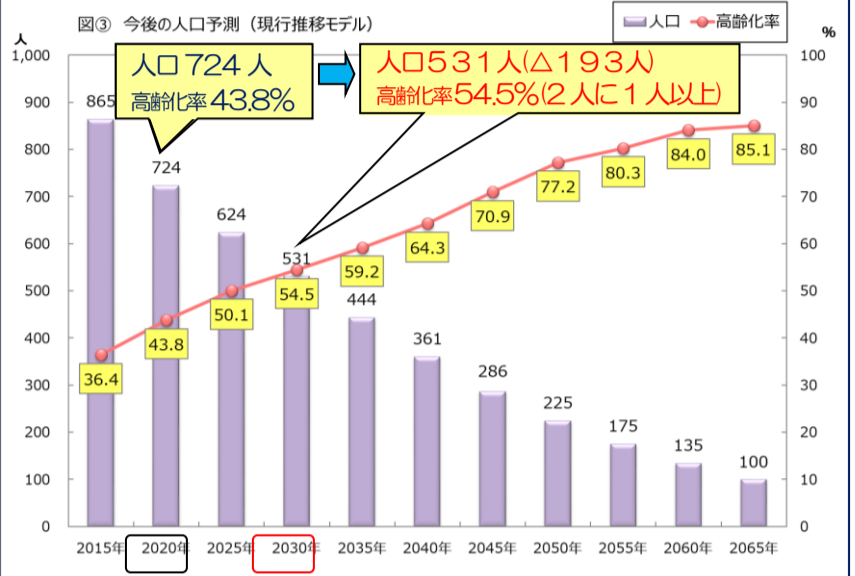


引き続き「目指す姿」に向けた具体的な取組とスケジュールについて検討を進めています。なお、将来プラン策定後には報告会を考えています。

【真人里地人口推計】

ビレシツプラン策定において、当初推計した真人里地区の人口推計について復習も兼ねて下にグラフを再掲載させていただきます。地域で「何もしない」ことを選択すると人口減少は加速し、超々少子高齢化社会となり、問題・課題は山積みと

なります。(10年後の直近は2030年)



お知らせ
第21回 ザ・かまくら
公民館真人分館・真人マップ隊
開催中止決定!!

コロナ禍前までの2月第一週の土曜日開催で第18回まで実施をして

きた「ザ・かまくら」については、それ以降は新型コロナウイルス感染症の状況により開催中止としました。主催者の真人マップ隊代表羽鳥正一は今年度も開催の状況にないとし、協賛する公民館真人分館(真人分館 長大窪彰)と協議の結果、ザ・かまくらの開催中止の報告をいただきました。皆様へお知らせします。



2018年開催 ザ・かまくら

地域内の福祉活動

生活支援コーディネーター 瀧澤

高齢化社会になり、地域で軽度の介護サービスを手助けしてゆくことを目的に「生活支援体制整備事業」が導入され全国で展開されています。団塊と呼ばれる世代が来年には全員が、後期高齢者になります。自助、共助、公助と社会福祉にかかわる言葉やサービスはたくさんありますが、地域でのお互いの支え合いが大切になっていきます。

真人里地区は民生委員と協力し、高齢者のみの世帯を対象に夏と冬の2回、慰問も兼ねて訪問しています。皆さんが元気になってくださる嬉しいことです。自分のことは自分でできることは大切であると同時に健康の源でもあります。いままでは



高齢者宅訪問

いきいきサロンは各町内会の老友クラブの活動と協同して取り組んでいます。地域全体としてはデイホームが担ってくれ、公民館真人分館では、健康体操に取り組んでいきます。それぞれに参加し親睦を深め、おしゃべりすることが重要であり、大変有意義なことだと思います。これらの団体と一緒に年末に楽しみ会を実施しますが、コロナにより昨年もしばかりの品物をお渡ししました。賑やかに皆で笑顔あふれる集まりができるようになることを強く願っています。



健康教室



11 住み続けられるまちづくりを

県中学×Cスキー大会
全中大会出場決める!
富澤日和(南中2年)
藤巻伶菜(新大附属長岡中1年)

スキーの全国中学校大会の選抜を兼ねた県中学校大会の距離競技が1月11日、12日と妙高市の赤倉観光リゾートクロスカントリーコースで開催され、女子3kmフリーで、富澤日和さん(上沢)が6位、藤巻伶菜さん(本村)が8位、同クラシカルで藤巻さんが7位、富澤さんが8位と健闘して入賞しました。なお、フリーでは1位から5位までの選手は3年生、クラシカルで6位以上の選手は4位に1年生以外は3年生でした。



藤巻選手



富澤選手

これにより2月8日(FR)と9日(FR)に開催される第60回全国中学校スキー大会出場を決めました。会場は長野県野沢温泉村南原クロスカントリーコースでの開催となります。富澤、藤巻両選手のご活躍を期待します。

【編集後記】 今回も紙面の都合で割愛させていただきます。(渡邊)